

一 般 質 問

令和2年第4回（12月）定例会

通告順	議席番号	議員名	ページ
1	11番	岡安政彦	2
2	15番	山中敏正	3
3	12番	相馬正人	5
4	3番	砂川和也	6
5	7番	保坂輝雄	7
6	19番	渡邊光子	9
7	6番	岩崎隆志	11
8	1番	坂本敏治	13
9	2番	星野充生	14
10	16番	江森誠一	16
11	14番	加藤ただし	17
12	8番	仲又清美	18
13	4番	岡野千枝子	20
14	13番	浦田充	21
15	5番	北村あやこ	23
16	10番	新島光明	25
17	9番	にいつま亮	27

質問方法は全議員とも複合式

※ 複合式とは、1回目の質問及び答弁はまとめて行うが、2回目以降は1項目ごとに一問一答で行う。質問時間は答弁も含め1時間以内とする。
(質問回数の制限なし)

1 1 番 岡安 政彦

1. 令和3年4月に執行される桶川市長選挙について
 - (1) 市長選挙において現職、小野市長の出馬についてのお考えについて伺う。

2. 道の駅を生かしたまちづくりについて
 - (1) 交通網を生かした道の駅としていくのかについて伺う。
 - (2) ETC（賢い料金）を活用しての市内周遊の考えについて伺う。
 - (3) 首都圏の防災拠点として、道の駅をどのように位置づけていくのかについて伺う。

3. おけがわにぎわい創出について
 - (1) 安心宣言事業者応援事業の状況について伺う。
 - (2) 高齢者・障害者買い物支援事業の詳細について伺う。
 - (3) プレミアム付商品券事業の詳細について伺う。

15番 山中 敏正

1. 不登校生徒への対応について

- (1) 6月から授業が再開されたが、現在の進捗状況について、伺います。
- (2) 授業の遅れがみられる生徒への対応はされているのか、伺います。
- (3) 再開されてから、学校生活への悩み・不安・ストレス等に対するアンケート調査を行っているか、伺います。
- (4) 現在、学校に来れない不登校の生徒数（各学年ごと）について、伺います。
- (5) 不登校生徒の推移（過去10年間）について、伺います。
- (6) 中学3年生の不登校生徒への対応について
 - ① 進路先への調査は、どのようにされているのか、伺います。
 - ② 自宅で行える課題など学校で行っている対応について、伺います。

2. 桶川市における農地の現状と、今後の取組について

- (1) 農地の耕作状況について、伺います。
- (2) 農業を営んでいる方の年齢について、伺います。（年代別の資料をお願いします）
- (3) 耕作放棄地とは、どのような状態を指すのか、伺います。
- (4) 耕作放棄地となる原因は何だと考えるか、伺います。
- (5) 耕作放棄地の面積とその推移について、伺います。（過去10年間の資料、場所を含む）
- (6) 耕作放棄地の問題と影響について、伺います。
- (7) 耕作放棄地の改善に向けた取組について
 - ① 農地バンク（農地中間管理機構）の仕組みについて、伺います。
 - ② 農地中間管理機構の桶川市への委託について、伺います。
 - ③ 地域独自の対策について、伺います。
 - ④ 荒廃農地にしない市の取組（対応・対策）について、伺います。

3. 高齢者の買い物支援サービスへの取組について

- (1) 高齢者の買い物が減少することによる社会への影響について、伺います。
- (2) 買い物弱者となっている高齢者の健康リスクについて、伺います。
- (3) 買い物が困難な方を支援するサービスについて、伺います。
- (4) 買い物代行サービスについて、伺います。
- (5) 宅配サービスについて、伺います。

12番 相馬 正人

1. ドローンの活用について
 - (1) 他市の状況について
 - ① 近隣自治体の状況
 - (2) 桶川市の状況について
 - ① 現状と今後の考え方

2. マイナンバーカードの活用について
 - (1) 発行状況
 - ① 市内での推移
 - ② 職員での推移
 - (2) 申請について
 - ① 申請方法の説明
 - ② 高齢者への対応
 - (3) 機能の拡張について
 - ① 健康保険証
 - ② 運転免許証

3. コロナ禍での学校行事の開催について
 - (1) 延期や中止になった行事について
 - ① 内容
 - ② 学校ごとの違い
 - (2) 代替え行事の開催について
 - ① 内容
 - ② 学校ごとの違い

3番 砂川 和也

1. 健康づくりについて

- (1) 桶川市の特定健診受診状況と保健指導について
- (2) 近隣市との比較について
- (3) スポーツを通じた健康増進の考えについて
- (4) サン・アリーナを利用した健康増進について

2. 災害ハザードエリアにおける開発規制について

- (1) 現在の都市計画法について
- (2) 見直し後の都市計画法について
- (3) 法改正による桶川市の影響について

3. タイムラインについて

- (1) 水害時の市のタイムラインについて
- (2) 避難所開設等に活用している情報元について
- (3) 市民のタイムラインづくりについて
- (4) 児童・生徒のタイムラインづくりについて

7番 保坂 輝雄

1. 第六次総合振興計画について

(1) 総合振興計画の位置づけについて

- ① 総合振興計画の意味について、お伺いします。併せて、策定の経緯についても、ご説明ください。
- ② 総合振興計画の法的根拠と議会との関わりについて、お伺いします。

(2) 第六次総合振興計画の策定状況について

- ① 第六次総合振興計画策定の進捗状況と今後のスケジュールについて、お伺いします。
- ② 第六次総合振興計画に関し、第五次総合振興計画と異なる点があれば、具体的にお示しください。

2. 発熱外来について

(1) 新型コロナ対応可能な医療機関について

- ① 新型コロナ対応可能な医療機関の埼玉県内の状況について、お伺いします。
- ② 新型コロナ対応可能な医療機関に対し、国や県からどのような補助や支援があるのか、お伺いします。

(2) 発熱時の対応について

- ① 発熱した際、どのように対応すればよいのか、かかりつけ医がいる場合といない場合に分けて、ご説明ください。
- ② PCR検査で陽性だった場合の対応について、お伺いします。

3. 桶川飛行学校平和祈念館について

(1) 桶川飛行学校平和祈念館の現状について

- ① 8月開館以降の月別入館者に関し、市内及び市外別の人数をお伺いします。(資料配付)
- ② 3密を避けるために、どのような工夫をされているか、お伺いします。
- ③ 今年度及び8月開館以降現在までの寄附金の件数と金額に関し、ふるさと納税とその他寄附金に分けて、お示しください。(資料配付)

(2) 桶川飛行学校平和祈念館の今後の方向性について

- ① 仮設トイレをどうするのか、本市の見解をお伺いします。
- ② 今後、どのような企画をお考えなのか、お伺いします。
- ③ 来年度以降の方向性について、お伺いします。

19番 渡邊 光子

1. 児童公園除草の町内会への委託料について

泉2丁目町会では、3箇所の児童公園の除草を、その年度の組長にそれぞれ委託します。今年は泉2丁目児童公園と弁天公園を組長ではないが除草希望者のKさんに委託。JRアパート児童公園を地区の組長さんに委託しました。

(1) 二人それぞれへ2回に分けて市から支払われる除草手数料を伺います。

2. 桶川市下日出谷土地区画整理13-2街区1画地の土地活用について

この土地の一部は、2グループの地域の方々がごみ集積所として活用し、軽自動車1台駐車がやっとと思われる。その残地の4m公道を間にした隣地のAさんが「来客用に用意した自宅の駐車場の出入りが不便なために一部活用、または可能なら購入したい」という相談を受けて、一般質問は3回目となります。「桶川市職員としてはまず、地区の自治会長や班長に話を通すのが筋」とのことだったが、「ごみ集積所活用状況調査のためにはAさんに会い、状況調査することが適切」と嫌がる職員に助言しました。

(1) この職員の方はAさんに会い調査されたとのこと。以後の進捗状況を伺います。

3. 大きな台風や地震時の災害避難について

(1) 市民の避難者の誘導について、今年の台風19号を経験して、再検討されたことと思うが、当市の方針はどう変わったのか伺います。

4. 桶川駅西口の整備について

(1) 駅西口の整備は東口整備の後と、先の一般質問の答弁だったと、記憶します。この度西口階段の改修がありました。線路に沿った花壇の利用は今後どのように利用の予定か伺います。

(2) 西口のエスカレーターの設置、トイレの改修、メインへの通路にある、らせん階段の改修に合わせて、コンモリとした時計台敷地の撤去も含みながら、強いてはエレベーターの移動等、ゆくゆくは大々的な西口の広場の改修は行われるべきと思うが、当市の考えを伺う。

(3) 西口広場の総合的改修を前に西口階段の改修があったが、耐火構造なのか、この階段は今後このまま残るのか伺います。

5. 市長の理想像について

- (1) 市長は大雪の時に市民の除雪要請を受けて、市長自ら先頭に立ち、桶川駅東口の公道の除雪をされたと聞きます。昨今では、やたらに今までにない、今までに経験したことがない等の災害が報じられ、当市も実際に影響を受けています。これら等も含めて新市長像を伺います。(市長の答弁を求めます)

6番 岩崎 隆志

1. 農地バンク制度を導入することにより、農地を「草」にしない手立てについて

(1) 耕作放棄地について

- ① 本市の農地全体の割合と全国との比較について
- ② 耕作放棄地になっている理由について
- ③ 耕作放棄地にしない現在の取組について
- ④ 今後の方向性について

(2) 大量離農時代について

- ① 本市の現状、全国との比較について
- ② 離農を防ぐ本市の取組について
- ③ 今後の方向性について

(3) 貿易の自由化などにより、農産物生産の効率化を迫られている現状について

- ① どう思われるか。
- ② 本市の農産物をどう守るか。
- ③ ブランディング（付加価値のある農産物）導入について

(4) 農地バンク制度について

- ① 制度の説明を伺う。
- ② 有効性について
- ③ 今までの利用権設定の問題点について
- ④ 農地バンク制度の中に自治体職員の採用および人件費に対する県の補助制度があるとお聞きしていますが、その内容を伺う。
- ⑤ 制度を維持拡大するためのキーワードとなるのが「担い手の確保」です。担い手確保の策について伺う。
- ⑥ 現農業従事者へ制度の理解協力が必要と思われる。策を伺う。
- ⑦ 本市への制度導入の現状について
- ⑧ 制度導入においての本市農政課の役割について

2. 障害者手帳更新に必要な診断書の取得費助成について

(1) 制度導入の本市の方向性について

3. 上尾道路側道が高い影響で、市道および民地に発生する「水たまり」をどのように解消するかについて

(1) どのように解決されるか伺う。

1 番 坂本 敏治

1. 新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 新型コロナウイルス感染症対策の現状について伺う。
 - ① PCR検査実施体制の現況はどうなっているか。
 - ② 県と医師会、医療機関の連携について、県からどう伝えられているか。
 - ③ 市と県の連携の現況はどうなっているか。
- (2) 年末年始閉庁時の対応について伺う。
 - ① 新型コロナウイルス関連で例年になく対応はあるのか。
 - ② PCR検査体制は年末年始も維持されるのか。
- (3) 支援策の周知及び活用促進について伺う。
 - ① 安心宣言支援給付金の給付実績と給付条件について
 - ② ①以外の支援パッケージ第3弾の進捗状況について

2. 快適な地域環境の維持について

- (1) あき地の雑草繁茂に対する対策について伺う。
 - ① 桶川市あき地の環境保全に関する条例の過去5年間の適用状況について(第4条、第5条、第6条)
 - ② 課題となっていることは何か。
- (2) 公共用地の雑草繁茂について伺う。
 - ① 道路敷、河川敷の雑草刈り取りの回数、時期等について
- (3) 農地の雑草繁茂についての対策について伺う。
 - ① 荒廃農地の定義の説明と過去5年間の面積推移
 - ② 雑草が繁茂した農地についての市の取組について
 - ③ 農地の適正維持のための支援策について

3. 行財政運営について

- (1) 2021年度予算編成・執行体制の基本的視点について伺う。
 - ① 第五次総合振興計画の計画期間は今年度までだが、来年度は何を基本に予算編成を行うのか。
 - ② コロナ禍が来年度市財政へどう影響するかの予測について
 - ③ 退職予定者、新規採用予定者の人数と所要人員の考え方
 - ④ 保健衛生、防災の担当部課の強化が必要と思うが、組織の見直しは検討できないか。

2番 星野 充生

1. 市民ギャラリー

(1) 市民ギャラリーは「市民活動成果を発表する場」として設置された空間であるが、その役割が十分に果たされるための工夫はされているか。

① 平成30年8月の利用開始から、市民団体からの申し込み及び利用状況。(資料請求)

抽選は過去にあったか。

② 展示後、利用者からどのような声が上がったか。また、それを活かす事例はあったか。

③ 使用資格は市内に活動の拠点を置く「団体」とあるが、個人の使用は不可の理由。

④ 去年は選挙の期日前投票所、今年は特別定額給付金申請会場としても使われた。この時期に使用申し込みがあった場合、どのような対応をとっていたのか。また、今後同様のケースが生じた場合、どのような対応となるのか。

⑤ そもそもギャラリーの存在があまり認知されていないと感じる。今後多くの市民に親しまれる場所とするための工夫は何か。

⑥ 公民館でのサークル発表を除いて、市民活動成果の発表の場はギャラリーの他にないのか。また、新たに作る予定はないのか。

2. 高齢者補聴器購入補助

(1) 昨年9月定例会において「特定健康診査における高齢者の聴力検査・検診及び加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書」を政府に対して提出した。しかし、意見書提出で国の動きを待つのみとする態度をとるわけにはいかない。

① 市として特定健診における高齢者の聴力検査導入の検討はされないのか。

② 市として高齢者の補聴器購入費用の補助制度創設の検討はされないのか。

3. 児童生徒指導のあり方

- (1) 文科省は10月22日、生徒指導上の課題についての令和元年度調査結果を公表。児童生徒の暴力行為件数、不登校の児童生徒の割合、いじめ認知件数が前年度を上回ったとのこと。
 - ① 市内小中学校のいじめ認知件数、不登校数、暴力行為件数の過去5年の推移。(資料請求)
 - ② そこから考えられる課題は何か。
 - ③ 課題の克服のために成すべきことは何か。
- (2) 新型コロナウイルスに感染した人やその家族に対する差別・偏見をなくそうと、文科省が教材を作成した。教材の利用には申し込みが必要とのこと。
 - ① 利用の検討はされているのか。
 - ② 差別・偏見が起きないために、どのような指導がされているのか。
- (3) コロナ禍による臨時休校以降、子どもの体力低下を心配する声があった。感染症対策のひとつに抵抗力を高めることが挙げられるが、そのために適度な運動を心掛ける必要がある。特に受験期の中学3年生は運動不足が顕著になるとの調査もあり、調査を行った専門家は簡単な運動の機会を設けることを提唱している。
 - ① コロナ禍による運動不足、体力低下が原因と思われる事故などはあったか。
 - ② 感染症対策並びに心身の健康のための運動不足解消のために、どのような指導がされているのか。

16番 江森 誠一

1. 教育行政について

(1) GIGAスクール構想について

- ① GIGAスクール事業に向けた進捗状況について伺う。
- ② タブレット端末の購入方法と時期について伺う。
- ③ オンライン授業に向けたサポート人材の取組について伺う。
- ④ 各校のオンライン授業の受け入れ体制と授業の開始時期について伺う。
- ⑤ GIGAスクール事業導入による予算総額と内訳について伺う。

2. 新型コロナウイルス感染症対策事業について

(1) 緊急支援パッケージ第1弾について（市独自事業）

- ① 妊婦世帯等応援マスク配布事業の配布状況と予算の執行状況を伺う。
- ② 小規模事業者等支援給付金事業の支給状況について伺う。
- ③ 住居確保給付金支給事業の支給状況について伺う。

(2) 支援パッケージ第2弾について

- ① インフルエンザ予防接種費用助成事業の接種状況について伺う。
- ② 子育て支援事業（1億700万円）の支援状況について伺う。

14番 加藤 ただし

1. これからの50年を見据えた「持続可能なまちづくり」について
 - (1) 災害に強いまちづくりの取組と今後の課題について
 - ① 被害が増大する豪雨対策について
 - ② 災害廃棄物の処理について
 - (2) 廃棄物処理の今後の取組について
 - ① 減量化に向けた廃棄物の分別方法の見直しについて
 - ② 廃棄物処理エネルギーの活用について
 - (3) 次代を担う子どもたちの教育環境について
 - ① ICTを活用し、将来につながる教育の取組について
 - ② 地域の環境や特色を生かした小中一貫教育について
 - ③ 学校を中心とした子どもたちの居場所づくり

2. これからの50年を見据えた「人口減少への対応」について
 - (1) 路線価から見る桶川市の状況について
 - ① 地域別の路線価の推移について
 - ② 路線価から見る桶川市の価値評価について
 - (2) 地域コミュニティについて
 - ① 高齢者・障害者の生きがいづくりについて
 - ② 地域での支え合いについて
 - (3) 緑と健康の関係性について
 - ① 健康増進の観点からの緑の効果について（リラックス作用や目の疲労軽減などの森林浴によるストレス軽減効果などについて）
 - ② 植物から発散される蒸散作用の効果について（加湿効果や空気清浄効果等について）
 - (4) 関係人口、定住人口を創出する「おけがわ」のブランドづくりについて

3. これからの50年を見据えた「行財政経営」について
 - (1) 行財政経営の考え方について
 - (2) 行政のデジタル化について
 - (3) 民間の新しい考え方や活力を活用する方策について
 - (4) 当市のポテンシャルを活かした企業誘致について

8番 仲又 清美

1. 交通弱者対策（移動支援）について

(1) 市民要望の多い交通弱者対策の方向性について

- ① 交通弱者対策先進事例に関する本市の調査状況について
- ② 交通弱者対策の交付金や補助金の活用と方向性について
- ③ 市民生活の利便性及び福祉政策との調査研究について

(2) ファミリーサポート事業との比較について

- ① ファミリーサポート事業（子育て支援）の移動支援の現況について
- ② 子育て支援の移動支援（有償ボランティア）と交通弱者の移動支援（有償ボランティア）の違いについて

2. 子育て支援について

(1) コロナ禍における本市のひとり親等、生活や子育てに困難を抱える家庭の支援について

- ① 給付金等の支援の現況について（給付状況等の資料希望）
- ② 子ども食堂の現況について（運営状況等の資料希望）
- ③ 今後の支援の方向性について

(2) 保育料の軽減について

- ① コロナ禍で収入が激変した家庭への支援について
- ② 本市の多子世帯の保育料軽減の現況について（軽減対象の資料希望）

(3) 産前産後ケアについて

- ① 本市の望まぬ妊娠の相談事例と相談支援について
- ② コロナ禍の産後うつを防ぐ本市の産後ケアの現況について
- ③ 産後デイサービス、産後ショートステイの方向性について

3. 女性のがん検診（乳がん、子宮がん）について

(1) 個別検診について

- ① 本市の個別検診の現況について（集団検診・個別検診の対象年齢及び2年前の集団検診・個別検診の申込者数との比較がわかる資料希望）
- ② 近隣市の個別検診の現況について（対象年齢、周知方法等の資料希望）

(2) 女性のがん検診（乳がん、子宮がん）の検診受診率向上について

- ① 検診受診率向上に向けた周知の方向性について
- ② 検診受診率向上に向けたキャンペーンやイベントについて

4番 岡野 千枝子

1. 市内の外国人コミュニティについて

- (1) 本市に住む外国人
 - ① 国別の人数（資料）
- (2) 家族なのか、単身世帯なのか。
 - ① 外国人の世帯状況を伺う。
 - ② 学校別の就学状況を伺う。

2. これからの教育行政の方向性について

- (1) G I G Aスクール構想について
 - ① 学校の情報機器、整備状況を伺う。
 - ② 学校教育情報化推進委員会の検討結果を伺う。
 - ③ どのような活用計画があるのか伺う。
 - ④ 教職員への情報教育はどのようなになっているのか伺う。
- (2) 児童の相談できる体制について伺う。
 - ① 相談件数の状況について伺う。
 - ② 具体的な相談内容はどのようなことがあるのか伺う。
 - ③ 相談内容をどのように生かしているのか伺う。

3. 行政の情報発信について

- (1) 広報の役割を伺う。
- (2) ホームページの役割を伺う。
- (3) SNSの役割を伺う。

13番 浦田 充

1. マイン連絡橋バリアフリー化について

(1) マイン連絡橋へのバリアフリー整備の必要性について

- ① 東口整備優先との姿勢だが、東口整備はバリアフリー化とは性質が異なる。東口整備により他のバリアフリー化がないがしろにされてはならない。物理的にスロープ設置は可能と考えるが、すぐにスロープ設置を検討しない理由を伺う。
- ② 駅周辺では杖を使用して歩く方も多く見受けられる。手すりやスロープのないマイン連絡橋は足腰に不安を抱えている方にも渡りづらい。また、近年のゲリラ豪雨を考えると、屋根がない橋を傘と杖での歩行は、不便であると同時に非常に危険である。スロープ、手すり、屋根の設置は喫緊の課題と考えるが、市長の見解を伺う。

(2) 桶川市にとってのおけがわマインの位置づけについて

- ① 中央図書館の利用者は年間何人か、一日あたりはどうか。昨年度の状況を報告いただきたい。
- ② 市役所駅西口連絡所の過去5年の年間利用者数を伺う。(資料配付)
- ③ マインでの各選挙の期日前投票者数と全投票者数に占める割合を伺う。(資料配付)

2. 市民相談サービスの拡充について

コロナ禍で多くの市民が不安を抱えている。その中で精神面への影響やハイリスクな介護現場への影響が特に大きいと考えられる。そこで伺う。

(1) こころの健康相談について

- ① 現在、精神的な問題の相談にはどこでどのような職員が対応しているのか。
- ② その過去5年の相談件数と、現状について(資料配付)
- ③ 臨床心理士や精神科医等との連携や無料相談は実施しているのか。

(2) 介護職員へのハラスメント相談について

- ① 市内の介護職員へのパワハラなどの相談は年間何件あるのか。
- ② 市内の介護サービス利用者やその家族からヘルパーへのハラスメントの年間相談、報告件数を伺う。事業者と職員からのものに区分して伺う。
- ③ これらのハラスメントから介護職員を守るための施策を伺う。

3. 坂田図書館の充実について

坂田図書館の蔵書数が少ないとの声が多いが、今後の方向性を含めた対応を伺う。

(1) 桶川市図書館の児童書について

- ① 各図書館の児童書蔵書数を伺う。(資料配付)
- ② 各図書館の書籍購入予算額・児童書購入予算額を伺う。(資料配付)

(2) 桶川市内の点字図書の状態について

- ① 坂田図書館の点字図書が少ないが、市内の点字蔵書数・点字絵本蔵書数と対策を伺う。(資料配付)

5番 北村 あやこ

1. 病院の必要性についてなぜ前向きにならないのか。
 - (1) 地域包括支援体制と病院とかかりつけ医の位置づけを伺う。
 - (2) 桶川市民の病院の利用状況を伺う。(資料提出)

2. 随意契約の総点検を。
 - (1) 上尾市と同様の総点検を。
 - ① 上尾市は、過去6年間の随意契約(契約4,636件)を総点検した結果(契約数790のうち270事案が不適切)を発表し、5分類に分けて整理をしたが、桶川市も整理する必要があるのではないかと。
 - (2) 見積もり依頼書について
 - ① 見積もり徴取の法的根拠は何か。
 - ② 市の責任に基づく見積もりのあり方、書式の統一を求める。
 - ③ 見積もり徴取から設計書(単価、金額決定)までのプロセスを書面で伺う。

3. 飛行学校工事の教訓から改善を。
 - (1) 工事等に関する問題点について
 - ① 文化遺産(木造建造物)の観点から使用木材(新規材・再用材)の防腐・防蟻処理が契約どおりに完成している証明の提出をいただきたい。
 - ② 設計変更に対するコスト増減処理は適正だったか。(山留、弾薬庫)
 - ③ 契約時の設計図書と完成図は合致しているか。
 - (2) 前議会では、問題点について市との乖離が多い。改めて資料から、以下の見解を求める。
 - ① 8の写真が不存在については、工事が適正に行われていないとの疑念が払しょくできていない。発生土処分量、地下埋設物の存在の有無など、担当課及び工事検査室はどのように確認したのか。
 - ② 埼玉県工事写真規則に違反していることへの見解。

**旧熊谷陸軍飛行学校桶川分教場復原整備工事において
関係法令などを 遵守させることができなかった 項目**

	違反項目	対象法令等
1	入札の条件を満たさない建築業者と契約	
2	工事看板における監理技術者の虚偽表示	建設業法第 40 条 施行規則第 25 条第 1 項
3	工事看板における監理技術者の資格者証交付番号の虚偽記載	
4	労災保険加入を虚偽記載	
5	労災保険に加入していなかった	労働保険の保険料の徴収等に関する法律 第 4 条の 2
6	連絡表不記載で設計変更	
7	手摺なしの作業現場	労働安全衛生法違反
8	写真の不存在	埼玉県工事写真規則違反
9	連絡表不記載で設計変更(防火水槽工事)	桶川市工事契約規則第 1 条違反
10	事故に関する届け出なし(防火水槽工事)	

その他、指摘事項に回答出来ず、仕様書違反・工事請負約款違反、金額の算定に疑義が残るもの

・発生土処分の量の確認、写真不存在	
・地下埋設物の写真不存在と位置、量が確認できない	
・兵舎棟・便所棟・渡り廊下・守衛棟の防蟻処理の変更(薬剤塗布→加圧注入)の数量の証明がない。耐用年数の確認ができない。(変更理由)	
・契約の設計図書どおりに完成していない 一例であるが、「弾薬庫」 設計変更の手続きなしに完成している 担当課、検査室の他にも含めて再検査要求	契約図 A-293 完成図 A-293

10番 新島 光明

1. 新型コロナ対策の現状について

(1) 安心宣言支援給付金事業の現状について

- ① 現在の申請・給付済及び未支給決定件数について伺います。
- ② 未支給決定がある場合のその理由を伺います。
- ③ 申請から給付・未支給に係る日数はどの程度なのか伺います。
- ④ 申請を受けて現地確認等を行うことはあるのか伺います。
- ⑤ 安心宣言支援給付金事業の周知の方法について伺います。

(2) インフルエンザ流行期に新型コロナウイルス感染症も念頭に置いた診療が可能な発熱外来を確保することを目的に設けられる診療、検査医療機関の市内の指定状況及びこの診療機関への受診道筋を伺います。あわせて、いつから受診可能なのか伺います。

2. 市内中小企業・個人事業所で働く人の福利厚生推進事業について

(1) 市内中小企業の事業所・商店等で働く皆さんへの福利厚生事業を図るために、公益財団法人上尾市勤労者福祉サービスセンターを参考に事業を実施することについて伺います。

3. 空き家対策について

- (1) 市が把握する空き家の件数及び解決件数を伺います。(可能なれば年度ごとの数の資料で)
- (2) 空き家に対する苦情の状況と解決状況を伺います。(可能なれば年度ごとの数の資料で)
- (3) 空き家バンクの登録状況及び解決状況について伺います。
- (4) 空き家対策条例の制定について伺います。あわせて、空き家対策特別措置法の成立により、条例制定は必要なくなったと考えるべきなのかについて伺います。

4. 野良猫への不妊去勢手術への助成制度について

- (1) 野良猫の現状について伺います。（地域別頭数等がわかれば一覧表で）
- (2) 県の動物愛護推進委員と地域の方々の取組の状況を把握されていたら教えてください。（地域別に捕獲、不妊・去勢手術頭数を一覧にして）
- (3) 県内自治体において、野良猫の不妊去勢手術に対し助成しているところもありますが当市での実施について伺います。
- (4) 県内自治体の中でも公益財団法人どうぶつ基金が行う、さくらねこ無料不妊手術事業に参加をしているところもあります。当市もこのような市民団体と共同して野良猫の不妊去勢手術を行うべきと考えますが、市の見解を伺います。

5. 小学校児童の登下校時の見守りについて

- (1) 各学校の特に下校時の見守り体制（一週間当たりの見守り回数・見守り実施団体(防犯推進委員・学校応援団・自治会や個人)・参加人数・見守り者への防寒着等の支給状況）について伺います。（資料）
- (2) 見守りとは別ですが、11月13日午後3時頃にアピタ付近の横断歩道の無いところで、11歳の児童が交通事故にあったかと思いますが、その概要について個人情報等を排した形でご説明ください。あわせて、この場所は島村前議員も一般質問の中で、日頃から大人や子どもも横断していることから、交通事故の危険性を指摘していましたが、市及び教育委員会としての今回の事故をどのように捉えていますか。あわせて、何らかの対策のお考えがありましたらその対策を伺います。
- (3) (2)の事故の場所は、愛宕東線の全面開通によって本格的に県道に接続した際には信号機の設置の必要性も言われていましたが、愛宕東線工事の今後の予定と完成時に信号機設置の件で県警とのすり合わせの中で進展がありましたらその状況を伺います。

9番 にいつま 亮

1. 空き家対策について

(1) 空き家の現状について

- ① 空き家の数について伺う。
- ② 空き家数の推移について伺う。(2015年～2020年)
- ③ 地区ごとの空き家数について伺う。

(2) 空き家調査について

- ① 調査の手法について
- ② 調査を行う人員について

(3) 空き家対策の取組について

- ① 市の取組について伺う。
- ② 取組を行う上での課題について伺う。

2. 起業・創業支援について

(1) 市内事業者数について

- ① 市内事業者数について伺う。(全体数・業種別・創業後の期間別)
- ② 市内事業者数の推移について伺う。(2009年～2020年)
2009年はリーマンショックとの関係性、2011年は東日本大震災との関係性を見るため、長期の推移をお願い致します。
- ③ 地区ごとの事業者数について伺う。

(2) 市の創業支援について

- ① 市の取組について伺う。(取組内容、相談件数など)
- ② 外部団体との協力について伺う。
- ③ 取組を行う上での課題について伺う。
- ④ 新たな創業支援を行う事について市の見解を伺う。

3. 自殺対策について

(1) 市内自殺者数について

- ① 市内自殺者数について伺う。(全体数・年齢別・理由、理由は分かれば)
- ② 市内自殺者数の推移について伺う。(2009年～2020年)
2009年はリーマンショックとの関係性、2011年は東日本大震災との関係性を見るため、長期の推移をお願い致します。

(2) 自殺対策について

- ① 市の取組について伺う。(取組内容、相談件数など)
- ② 取組を行う上での課題について伺う。